

第 34 回横浜市長杯

兼 第 42 回全日本女子アイスホッケー選手権大会 神奈川県予選会

開催要項(案)

1. 名 称 第 34 回横浜市長杯
兼 第 42 回全日本女子アイスホッケー選手権大会 神奈川県予選会
2. 主 催 神奈川県アイスホッケー連盟
3. 主 管 女子強化委員会
4. 大会役員：
会 長 藤木 幸太
大会委員長 金子 精司
女子強化委員長 水原 健司
大会役員 石山 卓男 伊藤 一 江守 永 鍵和田 和明 柏木 満 菊地 拓海
佐々木 暁 天明 太郎 中島 透 西村 三雄 長谷川 宜彦 畑中 和幸
松田 圭介 三浦 浩幸 水原 健司 宮本 淳平 吉田 見登留
渡邊 百合子 飯田 松男
レフェリー委員長 佐々木 暁
レフェリー団 神奈川県連レフェリー委員会他、日ア連公認レフェリー
5. 会 期 2022(令和4)年10月1日(土)～10月29日(土)
6. 会 場 横浜銀行アリーナ(横浜市神奈川区広太田町1-1)
7. 参加資格 神奈川県アイスホッケー連盟(以下 KIHf と呼ぶ)に 2022 年度登録をしている
女子チームの役員、選手とする。
8. 大会形式 トーナメント方式により、敗者戦も行い最終順位を決定する
9. 参加チーム 昭和大学ブルーウィンズ、ハセガワウィッチーズ、ヨコハマスターズブルーベル、
BBレディース
10. 参加申込 チーム参加を 2022 年 9 月 7 日(水)までに jlc11@kihf.net 宛に申込み、選手登録は
2022 年 9 月 23 日(金)までに、所定の書式において申込みを完了させる事。
11. 参加費 クラス毎に別途設定した参加費を下記口座へ 2022 年 9 月 23 日(金)までに振り込む
こと。
なお期日までに入金確認の取れないチームは出場を認めない。
振込先： 横浜銀行本店普通口座 6097936
会計 長谷川宜彦 (ハセガワノリヒコ)
12. 競技規則 大会要項で定めるローカルルールを除いては原則として IIHF 国際競技規則に基づく。
補助規則(ローカル・ルール)
 - a. 連盟未登録選手が出場した場合は、その試合に限り没収試合とし、そのチームは
不戦敗(スコアは 0 対 1)とする。この場合、審議委員会により罰則を科す。
 - b. オールメンバー表に記載されていない選手が出場した場合、関係した得点は無
効とする。ペナルティは課さない。当該選手は残り時間出場できない。
 - c. ベンチには、GK 2 名・プレーヤー 20 名の計 22 名、役員 8 名迄入ることがで

きる。

- d. ユニフォームを着用しない役員名を当該試合のメンバー表に記載し、試合開始から終了までの間、常時ベンチ入りさせること。
- e. 試合日程表の左側チームを仮ホームチームとし、ベンチは本部席より見て左側になる。
- f. ヘルメットは、全面を覆うフルフェイスマスクを必ず着用。その場合は付帯のパーツを正しい位置に装着しなければならない。
- g. ホームの決定は、試合前のパックスで決定する。(仮ホームが表裏を選択する)
- i. ネックガードを必ず着用する事。改造したものは認めない。
- j. ユニフォーム・ストッキングは同一のもの、ヘルメット・パンツは同色のもので揃える事。
- k. 頭髪はヘルメットの中に収めるか、ひとつにまとめてユニフォームの中に収めること。
- l. マウスピースを必ず着用する事。その場合のマウスピースは透明・肌色・白系以外のものとする。
- m. 参加チームはスポーツ安全保険もしくは同等の補償の保険に加入しなければならない。

11. 競技時間

- a. 練習 5 分、各ピリオド正味 15 分、インターバル 3 分で行う。ただし、ケガなどにより予想外のタイムロスが発生した場合、スーパーバイザーの判断により第 3 ピリオドの試合時間をロス込みにする場合がある。
- b. タイムアウトは無し。
- c. オールメンバー表は試合開始 20 分前までにオフィシャルへ提出すること。
- d. 10 点差以上の得点差がついた場合、次のフェイスオフからロス込みとなる。ロス込み以降に点数差が縮まっても正規タイムに戻ることはない。

12. 順位

- a. トーナメント方式により、敗者戦も行い最終順位を決定する。
- b. 第 3 ピリオドを終了して同点の場合は、ただちに 3 名ずつの PSS を行う。

13. 上位チーム

優勝チームには全日本女子選手権 B グループ、準優勝チームには同大会 C グループのブロック予選大会への出場権を与える。
なお、今年度は同大会規定により、ハセガワウィッチーズ以外の上位チームに C グループのブロック予選大会への出場権を与えるのみとする。

14. オフィシャル当番

- a. オフィシャル当番チームは、オフィシャルスコアキーピングとルールに精通した者でその任に当たり、責任持って終了させる。
- b. オフィシャル当番はスケート靴持参 (6 名以上) で試合開始 30 分前に集合し、準備を開始すること。
- c. オフィシャル当番が遅刻・欠席・人数不足等によりその任務を履行できなかったと大会役員により判断された場合、審議委員会において罰則を科す。
- d. 罰則の範囲は不履行により再試合となった場合、その費用負担から無期限の出場停止までとする。また、試合終了後 10 分以内にゲームシートを完成させること。

15. レフェリー

全試合についてレフェリー団より 2 名派遣、オフィシャルチームよりラインズマン

1名として、レフェリーは3人制で行うことを原則とする。

16. スーパーバイザー

- a. ゲームを円滑に運営することを目的として、各ゲームにつき1名ずつ、スーパーバイザーを置く。
- b. スーパーバイザーは、ゲームの運営に関し、会場関係者・レフェリー・オフィシャルと協調あるいは指示を出しその任に当たる。
- c. スーパーバイザーは、オフィシャルチームから1名派遣する。

17. 試合中の傷害 試合中に傷害を負った選手は所定の用紙を持ってスーパーバイザーに届け出ること。傷害に関するデータは医事委員会に報告され、用具やルール改善の基本資料として活用される。

試合中に傷害を負った選手に対しては、所属チームが責任を持って対処すること。
また、スポーツ傷害保険に各チーム個別に付保すること。

18. 懲戒委員会

委員長：中島 透

委員：佐々木 暁、伊藤 一、柏木 満、水原 健司

19. その他

要項に記載されていない不測の事態が発生した場合は、KIHF 女子強化委員会にて別途協議をする。

以上